

日本の歴史をタテに貫く「大きな筋」

楠木正成の日本観が吉田松陰や坂本龍馬に影響を与え維新の原動力に！

PHP新書から京都大学教授・中西輝政著「日本人として知っておきたい近代史」(明治編)が発売されました。初出は同社の「歴史街道」で15回にわたって連載されたものですが、私はこれを購読していなかったため、ありがたい文庫での発売です。この本には「人間を中心に歴史をつかむ」として、吉田松陰、岩倉具視、大久保利通、伊藤博文、桂太郎、児玉源太郎、小村寿太郎、乃木希典、といった人々について詳細に語られていてお勧めです。

で、早速購入して中味を拝見すると、最初の章に「明治編」とあるのに楠木正成の話が紹介されています。楠木正成というと「七生報國」(しちしょうほうこく)とか「非理法権天」(ひりほうけんてん)、「桜井の訣れ」、そして「太平記」などがよく知られています。しかし「時代が違うのに何故」と思っていたら、以下で紹介する文章で納得がきました。

それにしても中西輝政氏の文章は渡部昇一氏とともに本当に分かりやすく読みやすいですね。引っかかる部分がほとんどありません。ところが私は中西教授の講演を直接はこれまで聴いたことがないので、当然、参加した講演会や集会でスピーチした方の顔写真はほとんど撮影してキープしていますが、中西氏のそれはありません。You tubeで検索したら動画も本当に少ないですね。

中西氏は楠木正成こそ近代日本を作り出す人々に圧倒的な影響力を与え、幕末の志士、吉田松陰や坂本龍馬に深い感動を与え、維新に向かう行動の源泉となったと言い切っています。「吉田松陰から乃木希典まで」という帯のタイトルに惹かれて購入したつもりでしたが、楠木正成を勉強し直します。



日本人として知っておきたい近代史(明治篇)は定価777円(税込み)で好評発売中です。画像クリックでHPIにジャンプ。

「上手な政治」か「正しい政治」か？

(前略)聖徳太子や天武天皇の七世紀に次いで、日本史の「結節点」を考えると、次の極めて重要な時代は、十四世紀の南北朝時代です。日本の歴史界では中世は語られることの少ない時代ですが、南北朝時代についても、一般に今の日本人はごく浅薄な知識しかもっていないのではないのでしょうか。これもやはり、戦後に、日本の歴史の教え方が大きく変わったためです。

七十年の長きにわたった南北朝動乱の原因は、表面的には足利尊氏による幕府が運営する政治と、後醍醐天皇による天皇親政(建武親政)の対立のように思われがちです。しかしその背後には、「上手な政治」と「正しい政治」のぶつかり合いというこの国のあり方をめぐる本質的な問題があったのです。

足利尊氏による「上手な政治」とは、先ほどいいました荘園という私有地を幕府支配のために「利権」として配下の武士たちに分配し、いわば「親分・子分」の関係をつくり出すことによって、「得だから」といった、私的な動機を権力への服従に結びつけて、それを社会秩序の核心に据えるやり方です。

尊氏は、地方豪族の要求に応じて世の中をうまく治めるだけで、この国は秩序と安定が得られると考えました。いわば「うまくさえやれば、世の中は治まる」と考える政治のやり方です。

一方、後醍醐天皇がめざした「正しい政治」とは、本来日本の土地と人民は公(天皇)のものなのに、地方豪族が勝手に私有地を広げ、民を自分の召使いにしているのはおかしい。もう一度、公地公民の原則に戻り、正義に基づく政治を行なうべきだ、という主張でした。



ここで重要なことは、こうした南北朝時代における「上手な政治」か「正しい政治」かという争いは、このあと論争というかたちで幕末・明治維新まで延々と語り継がれていったことです。

江戸時代後期になると、この論争は南朝(つまり「正しい政治」派)と北朝(つまり「上手な政治」派)のどちらの皇統が正統だったのかという、より観念的なものになり(「南北朝正閏論争」)、それは明治後半になっても続きました。そこで、なんと元老の山県有朋が明治天皇に直接、どちらが正統かを質問する挙に出たのです。

実は、南朝の系譜は室町時代に途絶えていますから、明治天皇も北朝の系譜に連なる方でした。にもかかわらず、明治四十四年(一九一一年)、明治天皇は「南朝が正統」との裁断を下されました。これは、日本という国は「正しい政治」をより大切にしなければいけない、という明治天皇の意思表示だったと思います。

興味深いことに、南北朝の動乱を舞台にした軍記物の『太平記』は、十四世紀以降、日本の歴史を通じて、どの時代においても非常に幅広く日本人に読まれました。よく西洋史における最大のベストセラーは『聖書』だといわれますが、日本の場合これにあたるのは、部数でいえば圧倒的に『太平記』なのです。

とくに江戸時代に入りますと、木版印刷が普及したことによって、ほぼ十年おきぐらいにいわば『太平記』ブームが起こります。要するに、『太平記』は第二次大戦まで、六百年間ずっと一貫して日本人が一番よく読みつけ、そこからこの国の自画像を刻みつけていった教養の宝庫だったわけです。



皇居・二重橋に設置されている楠木正成像。皇室に一番近い銅像でしょう。

その『太平記』における最大の英雄が、南朝方の楠木正成です。軍事と戦略の天才であった正成は千早城に籠って敵軍を翻弄し、鎌倉幕府打倒の端緒を切り拓きます。

しかし、「建武の親政」によって生まれた後醍醐天皇の新しい朝廷に反旗を翻した足利尊氏の軍が九州より京に押し寄せると、正成は京都盆地に敵を誘い込んで足利軍の全滅を図る戦略を提言し、後醍醐天皇に比叡山へ避難のための行幸を進言しますが容れられず、「もはやこれまで」と死を覚悟して兵庫「湊川の戦い」に出陣し、圧倒的な尊氏の軍に正面から戦いを挑んで玉碎し、弟の正季と刺し違えて自刃しました。

この「湊川の戦い」は、『太平記』でも「無謀な作戦」とされ、とくに稀代の戦略家であった正成にはそのことはよくわかっていました。しかし、いったん天皇の命令が下された以上、従容として湊川へ赴きます。その途上で、息子正行(まさつら)と最後の言葉を交わす有名な「桜井の訣れ」の場面があるのです。

「忠臣蔵」などと同様、この場面は何百年もの間、日本人に語り継がれて、どの時代にもつねに日本人の涙を誘ってきた日本史上の名場面の一つです。

正成は正行に対して、この無謀な戦いを命じた天皇をお怨み申し上げる気持ちが高まれば、「そのときは天照大神の御名を唱えよ」と諭します。つまり、天皇は神の子孫であることを思い起こさない、ということです。親子の情愛、天皇への忠義の大切さとともに、つねにこの国をつくった神様を意識することで、「日本という国」の国家像と日本人の生き方というものが、わかりやすく伝わってくる話になっているわけです。

この正成の「日本観」というものは、戦後の歴史家がいうように明治政府が創作した話でも何でもなく、『太平記』を読みついでた日本人の多くが一貫して共有してきたものです。そしてそれは、吉田松陰や坂本龍馬といった幕末の志士たちにも深い感動を呼び起こし、維新へ向かう行動の源泉ともなりました。

つまり、日本の歴史をタテに貫く「大きな筋」が、ここにあるわけです。



日本人のあるべき生き方

注意すべきは、『太平記』が何も天皇賛美一辺倒の書ではないことです。むしろ、後醍醐天皇の政治がいかに拙劣だったか、つまり「正しい政治」ではあったかもしれないが、決して「上手な政治」ではなかったことを繰り返し批判しています。

また、正成と並んで南朝方の代表的忠臣である北畠親房(きたばたけちかふさ)が著わした『神皇正統記』にも、同様の記述が見られます。「大日本は神国なり」で始まる本書は、戦後、GHQ(連合国軍総司令部)により、「軍国主義をもたらした皇国史観」の教条的なテキストとされて禁書扱いされましたが、内容は決して観念論ではなく、柔軟な政治論で貫かれています。そして親房は、天皇が直接政治を行なうのではなく、天皇が武士を統率して政治を行なうのが「正しい政治」であり、また同時に「上手な政治」でもあると説いているのです。

また、「忠義」だけでなく「戦略」の大切さを重視した楠木正成も、「正しい政治」とともに「上手な政治」を天皇に求めていたのですが、それが叶えられない以上、二者択一を迫られたとき、あえて「正しい政治」に殉じたのです。

以後何百年にわたり、その「人としての決断」と「節度ある姿」に日本人は感動し、あるべき人間の生き方を見てきました。ただ、昭和十年代の戦中期に、天皇の命令という「大義」に殉じる生き方だけがあまりにも強調されてしまい、戦後の楠木正成像もひどく歪んだ英雄像になっています。

しかし、今も皇居前広場に、あの馬に乗った武者姿の楠木正成像(高村光雲作)が残っているのは、戦後の日本人でさえ、楠木正成を日本史上の最大の英雄と考えていたからではないでしょうか。



画像クリックでケシクズさんへ 動画版「街宣! 街宣! (修正版)」

少なくとも、これからわれわれが見てゆく、近代日本をつくり出し、支え、そして再生させてきた多くの日本人にとって、圧倒的に大きな影響を与えた歴史上の人物は楠木正成だった、ということは今日の日本人もよく知っておくべきだと思います。

日本史上、この「正しい政治」と「上手な政治」の両方を立てて、いかに一つの体系と成しうるか、多くの日本人は、そのことを国のあり方を考えるときの一番大切な目標としてきました。そして、このような営みを追求し、幕末日本の危機を乗り越えようとした人がいます。吉田松陰です。

松陰はこれまで、「至誠の人」と表現されるように、単に精神の純粋性と強い使命感、責任感を有した人として広く知られ、尊敬されてきました。けれども松陰は、この日本という国が激しい国際環境にもまれた幕末という時代に、日本の存立のための戦略の大切さを同時に鋭く考えていた人だったのです。私はこの松陰こそ、楠木正成の生き方を受け継いだ人だったと考えています。

現在の日本も、国のあり方を根底から考え直さなければいけない時代に来ています。「これからの日本」という大きな国家戦略を考えると、深い使命感(正しい政治)と戦略的な思考(上手な政治)が何より問われる時代が到来しているのです。(後略 P18-P25)

・関連エントリー [ねずきちのひとりごと「楠木正成と七生報国」](#)



地元・氷川神社のしだれ桜は既に八分咲きの状態です(3月25日10時30分撮影)

● [浜田幸一氏が署名呼びかけ](#) [小沢幹事長に辞めてもらいましょう!!](#) 3月31日まで

● [注目・名作映画 "唯一の地上戦"と8月15日の後で\(氷雪の門\)](#) 1/3 2/3 3/3

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(26)

タグ: PHP新書 中西輝政 日本人として知っておきたい近代史 歴史街道 楠木正成 七生報國 非理法権天 桜井の訣れ 太平記 吉田松陰 坂本龍馬

コメント(26)

コメントを書く場合はログインしてください。

Commented by **花うさぎさん**

2010/03/25 06:37

・ニュース 北教組OB5人から600万円

民主・鉢呂氏側個人献金 [政治活動全般](#)で依存か

[民主党](#)の鉢呂吉雄衆院議員が代表の「[民主党](#)北海道第4区総支部」が、政治資金収支報告書に虚偽の個人献金受領日を記載していた問題に絡み、同支部が北海道教職員組合(北教組)OBの現・元地方議員5人の名義で、過去5年間に600万円以上の個人献金を受けていたことが24日、明らかになった。

鉢呂氏は選挙で北教組の全面支援を受け、上部団体の日本教職員組合(日教組)の政治組織「日本民主教育政治連盟」にも所属しており、鉢呂氏が[政治活動全般](#)で、北教組に依存している実態が浮かんできた。(調査報道班)後略

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/crime/100325/crm1003250136000-n1.htm>

・本日の一面トップ記事です。中井大臣のスキャンダルも考えると、鳩山内閣は時間の問題でしょう。

Commented by **花うさぎさん**

2010/03/25 06:39

・ニュース2

生方氏「小沢氏は[証人喚問](#)も」「高嶋氏は国民に謝罪を」

[民主党](#)の生方(うぶかた)幸夫副幹事長は24日、民放テレビ番組に相次いで出演するとともに記者団の取材に応じ、[小沢一郎](#)幹事長の「政治とカネ」の問題について、小沢氏は[証人喚問](#)や[参考人招致](#)などの国会招致に応じるべきだとの考えを示した。また、自身の副幹事長解任の方針決定に動いた高嶋良充筆頭副幹事長らは国民に謝罪すべきだと指摘した。

生方氏は、29日に予定される党正副幹事長会議で、小沢氏に「政治とカネ」の問題について、国会で説明責任を果たすよう要請する考えを表明。「[参考人招致](#)、[証人喚問](#)の形で(小沢氏が)言えば、そこで言ったことは事実だろうから、国民も納得がいく」と述べた。それでも国民の理解が得られなければ、「上に立つ者としてしっかり判断してほしい」と、辞任が望ましいとの認識を示した。後略

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/100324/stt1003242214012-n1.htm>

・その調子で「ガンガン」やって下さい(^ ^)。

Commented by **karasu713さん**

2010/03/25 09:56

もう、ずぶずぶですね。

言ってたこととこれだけ違うと、普通の人間なら精神の融解を起こしますが・・・。

日教組・その下部組織の不正は徹底的に追及して欲しい。

で、「個人献金を受けていたことが24日、明らかになった。

というような調査はどこが行っているのですか？

このファッショ政権が続けばそこにまで手をつっ込んでできませんか？

Commented by **20a5911さん**

2010/03/25 10:37

ハマコーさんが小沢に辞職を求める署名を集めています。

31日に締め切るそうなので早めにお願ひします。ただ「小沢幹事長」に辞めてもらいましょ

う!! 」と言っているだけで、**幹事長**を辞めろと言っているのか議員そのものを辞めろと言っているのか、よくわからないんですが……。まあ、どっちでもいいや。

2010/03/25 10: 45

先日のエントリーでは、リンクができておらず失礼しました。
これで繋がると思います。↓

<http://www.shomei.tv/project-1497.html>



Commented by **20a5911** さん

追記

2010/03/25 11:03

時間がないようなので、情報の拡散もいろいろお願いしますです。



Commented by **花うさぎ** さん

To karasu713さん こんにちは。

>というような調査はどこが行っているのですか？

それは産経新聞の記者が体当たり取材でしょう。

>このファッショ政権が続けばそこにまで手を突っ込んでできませんか？

手を突っ込んだら、それこそ紙面で徹底的に叩かれますからね(^ ^;)。よくて嫌がらせまででしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

To 20a5911さん

2010/03/25 11:05

>ハマコーさんが小沢に辞職を求める署名を集めています。

情報ありがとうございます。

いまエントリー下段にオンライン署名へのリンクを張りました。普通は幹事長どころか議員辞職要求でしょうね。



Commented by **nrp24232** さん

■国を売る光の戦士「原口一博」の間 前編

原口一博日本総務相が18日午前、東京霞ヶ関の**総務省**大臣執務室で<ハンギョレ>の質問に答えている。

2010/03/25 11:44

韓国の**電子政府**や情報化の実態を見て**韓国**との交流増進を模索するため、21日から2日間訪韓する原口一博総務相は在日同胞社会の大きな関心事である外国人地方参政権と関連して「**民主党**が3度も法案を出した懸案。必ず実現されるだろう」と話した。

<http://blog.goo.ne.jp/adlum99v3t/e/0b7cbb400f2dd0df592dc5217ec29e3f?fm=rss>

■顔で判断せよ、自らの直感を信じよ!

民主党議員には、まさに「街のチンピラ」としか表現のしようのない、独特の安っぽさがある。実力の無い者が背伸びをして見せる、嫌らしさが充満している。

大臣になるなり、威張り返って腹を天井に向けて歩く奴。

大臣になったのに、未だに「犯人捜し」のみが得意な奴。

大臣にも関わらず、所轄省の責任については逃げ回る奴。

大臣のくせして、官僚のアドバイスすら復唱出来ない奴。

大臣になれたのに、わざわざ大臣と呼ぶなど命令する奴。

大臣を革命家と勘違いして、未だ左翼隠語が抜けない奴。

そして、大臣中の大臣だから、自分だけは絶対に捕まらない、と居直っている脱税犯。

<http://jif.blog65.fc2.com/blog-entry-345.html>



Commented by **花うさぎ** さん

To nrp24232さん こんにちは。

2010/03/25 12: 45

情報ありがとうございます。

>「[民主党](#)が3度も法案を出した懸案。必ず実現されるだろう」と話した。

2010/03/25 12:51

情報感謝です。遅刻の常習犯が何を言っているか!、ですよ(^_^;)。

>実力の無い者が背伸びをして見せる、嫌らしさが充満している。

おお、ドンピシャです。



Commented by [しばりようさん](#)

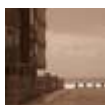
素晴らしいエントリーありがとうございます。

2010/03/25 13:34

楠木正成の精神が、吉田松陰 [坂本龍馬](#)に 受け継がれているのですね。
乃木希典も、楠木正成を彷彿とさせますね。

昭和 平成へ、引き継がれた精神の持ち主はいないのでしょうか。

時代が求めているのですが。



Commented by [euteamoさん](#)

とても感動しました。

他にも素晴らしいエントリをお持ちですので

[ブラジル](#)に住む日系人に日本の歴史を正しく

伝えたくて、日本の歴史をこのエントリで勉強させてもらってます。

勝手ながら、使わせていただきますが、よろしいでしょうか？

[ブラジル](#)1世の方は、既に、亡くなっているケースが多くて、

日本の歴史が、正しく、伝わっていないのです。

もう一度、日本人の血を受け継いだ、責任と使命感を問いたいと思

い、未熟者ですが、後世に残せたらと思います。

ブラジルの日系人(移民)は、南米で尊敬されています。

その理由は、多くの人達が奴隷紛いの農作業から解放されて、日本人だけで

山やジャングルを開拓し、南米では、あまり、食されなかった、野菜を

つくり、販売し、今日のブラジル人の健康と寿命に影響しているからです。

[ブラジル](#)や南米での日本人の評価は、勤勉で、思いやりがあり真面目だ、

という評価です。中国人や[韓国](#)人は、商いだけだが、日本人は違う!

汗水垂らして、野菜を作り、時には、街づくりにも献身的だ!

商売は嘘はつかず、誤魔化さない、信用のおける人種だ!と

尊敬されています。が、最近、日本にデカセギに行つて帰ってきている

日系3世以下の人たちの意識が変わってきています。

日本という国を實際見て、体験して、日本人に触れて、変わってしまっています。

自分達がブラジルで教わつた日本教育(おじいちゃんに教わつた。)と今の日本での教育

が異なるからです。

電車の中で、年寄りに席は、譲らない。道にゴミを平気で投げ捨てるなど

彼らには、ショックでした。

最低のモラルさえも失つたこの国の若者に・・・。

そんな彼らにも日本の正しい歴史を知ってもらい、先人たちが残した

功績を伝えて行ってもらいたいのです。

長くなりましたが、エントリの活用を許可願います。



Commented by [花うさぎさん](#)

To [しばりようさん](#) こんにちは。

2010/03/25 13:52

>楠木正成の精神が、吉田松陰 [坂本龍馬](#)に 受け継がれているのですね。

>乃木希典も、楠木正成を彷彿とさせますね。

はい。戦後のGHQの指令でこの辺のところは教えなかった部分でしょう。自分たちで勉強

し直さなければなりませんね。

2010/03/25 14:03

>昭和 平成へ、引き継がれた精神の持ち主はいないのでしょうか。

我々が気がつかないだけで、磨けば光る人はいるのではないかと思いますけどね(^
^)



Commented by **nrp24232** さん

2010/03/25 14:03

■ちょうど今から30年前の1980年に刊行された「ソビエト帝国の崩壊」は、ソ連の崩壊から20年経った今日の日本においても、依然として日本の児童生徒学生が必ず読まなければならない警世の書である。

レーニンの「国家と革命」がマルクスの詐術を指摘しているのに、日教組に代表される反日左翼勢力が跳梁跋扈し日本の子供の頭脳を破壊しているからである。

ソビエト帝国の崩壊(小室直樹著/光文社、1980年初版発行)の目次

3 日本を滅ぼす平和・中立の虚構

国家の行動原理には二つのものがある

アフガン事件の責任は**アメリカ**にある

先制降伏をとなえる日本の防衛論の低次元ぶり

一億総木っ端役人化現象が日本をあやまらせる

天皇、総理、国会の連絡がとだえると、日本は国家でなくなる

自衛隊が警察によってコントロールされているのは問題だ

外務省は首相から独立している必要がある

日本人だけが知らない戦闘のルール

戦争法規を知らないと、戦闘をしないこともできない

日本がこれ以上強くなると、**アメリカ**が黙っていない

非武装中立なんてありえない

中立政策はフィンランドに学べ

今もはびこる念力主義

戦争こそ、もっとも合理的な国際問題の解決法

<http://oncon.seesaa.net/article/144547702.html>

その説を唱えたのは氏をもって嚆矢とする、懐かしい本です。当時、私は**パナマ**に住んでおりました。政府系パートナーの一人の夫人は、彼がソ連に留学中に結婚した**ロシア**人。彼女との会話、**トラバント**とかいう変な車など、私の持っていた知識との齟齬きたすこと再々。何かおかしいと思っていた時に、この書に出会い納得したことを思い出します。情報鎖国の恐ろしさを肝に銘ずべきです。

■国家公安委員「チュー」中井氏「私は独身だ」逆ギレ

「何の問題もない。規則なんかない。カードキーも4枚もらい、(ホステスに)1枚渡しただけ。飲み食いは全部、自分のカネだし、私は独身だ」

<http://www.zakzak.co.jp/society/politics/news/20100325/pl1003251204000-n2.htm>

自分のカネだと。服なし、家なし、社会なし、国家なしの精神的な裸だな。



Commented by **hanausagi** さん

To euteamoさん こんにちは。

>伝えたくて、日本の歴史をこのエントリーで勉強させてもらってます。

>勝手ながら、使わせていただきますが、よろしいでしょうか？

どうぞどうぞ、過去のものも含めてご自由にお使い下さい。リンクしてある「ねずきちのひとりごと」さんにはこうしたエントリーが豊富にありますので、見に行ってください。

>もう一度、日本人の血を受け継いだ、責任と使命感を問いたいと

>思い、未熟者ですが、後世に残せたらと思います。

是非よろしくお願いします。

>**ブラジル**や南米での日本人の評価は、勤勉で、思いやりがあり真面目だ、



Commented by **花うさぎ** さん

To nrp24232さん

2010/03/25 14:30

いつも貴重な情報、ありがとうございます。

>日教組に代表される反日左翼勢力が跳梁跋扈し日本の子供の頭脳を破壊しているからである。

そうして教育された子どもは既に還暦を迎えています。残念ながら「日本が悪いことをしたから戦争に負けた」と事実と正反対の認識を持つ日本人が多数派です。その洗脳状態を解くには時間がかかるでしょう。

>飲み食いは全部、自分のカネだし、私は独身だ」

この際、民主党で不祥事を起こした議員はそのまま居座って選挙を戦って欲しいですね。それでも民主党が勝つようなら、日本は自滅を選択したということでしょう。



Commented by **usaginomimi** さん

こんにちは、花うさぎさま。

2010/03/25 14:40

こちらは冷たい雨が降っております。

木々たち、草たちにとっては、もうすぐやってくるあたたかな春の日の光をうけとめる前の、豊かな恵みの雨、といったところでしょうか。

私も木々や草たちとともに、この雨の恵みに感謝したいと思います。

そして、晴れたら菜の花を摘みに行ってきます(笑)。

今回のお話は、とても興味深かったです。

>日本という国は「正しい政治」をより大切にしなければいけない
う～ん、明治天皇のご判断・・・深いですね。

このご判断には、はっとさせられるものがあります。

私たちも、日々このことを心に留めて過ごしていかなければいけないですね。

ところで、今朝の産経新聞の朝刊の一面トップには、ビックリ！！でした。

また、別の民主党議員が虚偽記載ですか・・・。

この「鉢呂」って人、私にとっては、知識的に「新しい民主党議員」です。

まだ「小林議員・北教組事件」の全容を掴みきっていないのに、また、違う議員が事件。「生方氏をこきおろしていた議員たち」の経歴を調べたいと思っていたところだったのに、また、調べることが増えちゃった・・・。

こんなに次々と事件が出てくるなんて～。

もう少し、時間をおいて出てきて欲しいです。調べきれません。



Commented by **花うさぎ** さん

To usaginomimiさん こんにちは。

2010/03/25 15:19

>こちらは冷たい雨が降っております。

東京も、ですよ～。真冬並みの寒さです。

>そして、晴れたら菜の花を摘みに行ってきます(笑)。

もうすぐ「春」ですね(^^)。

>このご判断には、はっとさせられるものがあります。

本当ですね。このくだりは私も今回はじめて知りました。

>この「鉢呂」って人、私にとっては、知識的に「新しい民主党議員」です。

バリバリの日教組の議員です。

2010/03/25 17:30

>こんなに次々と事件が出てくるなんて～。

いや、日教組ほど遵法精神が欠如した組織はありません。政治活動が禁止されているのに罰則規定がないからと無法地帯。資金の集め方や管理もデタラメで阿比留さんの過去のエントリーみると、何故これで逮捕されないのか不思議でなりません。

調べれば調べるほどいくらでも違反事件が出てきそうです。おまけに解放同盟や朝鮮総連とつるんでいるし、教育界のガンではなく「日本のガン」ですよ(^ ^;)。



Commented by 花うさぎ さん

・お知らせ 在特会HPから

幻の愛国映画「氷雪の門」が3日前からニコ動にupされています。
今なお上映が困難とされている愛国映画ですので、削除される前にぜひご覧ください。

<http://www.nicovideo.jp/watch/sm10062240>



Commented by しばりよう さん

花うさぎ様 一人として、責任とらない、民主政権。

2010/03/25 20:27

竜馬も、吉田松蔭も、楠木正成も、日本のために命をかけていたのに。

嫁の父親が 今日亡くなりました。
悲しいですが、日本がもっと心配です。



Commented by kenzo1348 さん

To しばりようさん

2010/03/25 21:01

ご愁傷様でした。

今は、奥様をいたわれんことを。



Commented by 花うさぎ さん

To しばりようさん

2010/03/25 21:02

> 竜馬も、吉田松蔭も、楠木正成も、日本のために
>命をかけていたのに。

日本の歴史をつなぐ「大きな筋」を断ち切ろうとしている民主党政権です。もはや国賊などという生やさしい言葉では足りません。

>嫁の父親が 今日亡くなりました。
>悲しいですが、日本がもっと心配です。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます(--)

中川昭一氏を早く安心させて、笑顔で天国に送ってあげたいです。現状では心配顔でまだ近場で見守っていることでしょう。



Commented by kenzo1348 さん

花うさぎさん、こんばんは。

2010/03/25 21:32

アラシではないのですが、他ブログ(日本の底力)のURLを紹介させて下さい。
一昨日の深夜カキコした時に添付したはずの写真が表示されなかったようです。

ファーストレディとべったりのイソジン氏を公安がスパイと認定(日本の底力より)
<http://defferentiatejapan.blog115.fc2.com/blog-entry-483.html>

で、何が言いたいのかと言うと、その公安の親玉であるはずの中井某が、スパイかもしれない傾国の美女に嵌って自室のキーを預ける事が許されるこの国。

2010/03/25 22:31

「これからは職務に専念する」って、されたら困るんだよ、あつという間に国が減びるから。



Commented by **しばりようさん**

To kenzo1348さん 花うさぎ様

>

>ご愁傷様でした。

>

>今は、奥様をいたわれんことを。

ありがとうございます。

戦争で苦勞した、年代ですね。この年代の人は、戦争について、多くかたりませでした。私の父も内地でしたが、出征しましたが、あまり戦争について 語ってくれませんでした。今更ですが、よく戦争で、日本のために頑張ってくれてありがとうと 一言言ってあげたかったです。

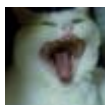
堂々とあの戦争は正しい戦争だったと、言えない風潮だったのですね。母は健在ですので、もっと戦争のこと聞いてみます。たしか、東芝軍需工場へ学徒動員のはなしは、聞きます。

青春なんて、甘い時代はなかったのですね。

沖縄の方の苦しみはわかりますが、本土も ほとんどの都市が空襲にあい、原爆まで落とされ、国民みんなで、戦った戦争なんですね。基地が、いやなら、どうぞ わが兵庫へ、基地作ってください。

大歓迎です。

長々すみません。



Commented by **kenzo1348さん**

To しばりようさん

2010/03/26 02:36

お忙しいとお察しますが、ご返事恐縮です。

>戦争で苦勞した、年代ですね。この年代の人は、戦争について、多くかたりませでした。

実は、私も3年前に父を亡くしました。父は、志願して瑞鶴だか翔鶴だかという空母で通信兵として働いていたようです。撃沈直後、海に放り出されて、筏で海を漂っているところを救助されたと遥か昔に父が何かの酒の席で、人に話していたのを横で聞いた記憶があります。

それから暫くして、父の姉に当たる人が父は最後の作戦には参加せずに、病気又は負傷で日本に帰還して長い間九州の病院に入院していたと、これも親戚の集まりの場で話していたのを覚えています。

父及び父方の親戚と、太平洋戦争について話し合ったことはこれきり殆ど無い状態です。最近まで生きてきました。こちらから聞くこともなく、相手側から戦争については話す事もなく、気がついたら、もう話す相手は殆ど亡くなっています。

ただ一人生き残っている父の妹は、最近の電話での会話によると、戦争はとにかく良くない、二度としてはいけない、悪いのはアメリカだけど、さりとて日本が軍備拡張して真の独立などと考えてもいけない、日本は韓国に戦争中酷い事をしたのだから差別してはいけない、で今韓流映画に嵌っているとのこと。この人が日教組の教育を受けた結果、こうなってしまったと結論付けるのは、年齢的に無理がある。原因はやはりテレビだと思います。

日本が、これほどまでに危機的な状況にある今、オヤジが生きていてくれたら、色々話も出来たのかなと思う今日この頃です。

Commented by **花うさぎさん**

To kenzo1348さん おはようございます。

2010/03/26 07:47

2010/03/26 07:49



>その公安の親玉であるはずの中井某が、スパイかもしれない傾国の美女に嵌って自室のキーを預ける事が許されるこの国。

情報感謝です。

公安、警察、自衛隊の幹部は特アの女性との接触禁止、にでもしないと心配ですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To [しばりよう](#)さん おはようございます。

>今更ですが、よく戦争で、日本のために頑張ってくれてありがとうと一言言ってあげたかったです。

これは私も思いましたね。

>青春なんて、甘い時代はなかったのですね。

昨夜、ニコ動で「氷雪の門」を見ましたが、みんなで戦ったのですよ。むしろ誇りに思わないと。